



Dream

実りの秋!! すばらしい「ひがし野祭」を終えて

10月23日(金)には、ひがし野祭が行われました。例年通りにはいかない部分がありましたが、生徒たちは、感動的な合唱を披露することができました。生徒会のオープニング、クロージングセレモニー、クラスごとの発表などに一生懸命参加し、思い出に残るひがし野祭となりました。保護者の皆様もホームページや貸し出しDVD等でお子さんの姿をぜひご覧ください。

10月27日(火)には、郡市中学校駅伝競走大会が行われ、真岡東中女子が優勝、男子が準優勝し、11月7日(土)の県大会に進みます。また、吹奏楽部は、日本管楽合奏コンテストで全国大会に進むこととなり、11月14日(土)に動画配信されます。校内行事に、郡市や県、全国の大会に向けてがんばる2年生が大変多くいます。

例年行われる「マイ・チャレンジ」が今年度は中止となりました。そこで、今年度は「生き方講話」として、2人の職業人に来校いただきお話を聞かせていただいたり実演等を行っていただいたりします。12月2日(水)には、横浜マリノスアカデミーディレクター松永 英機先生をお迎えすることになっています。2月の立志式を前に、生徒たちには、日々の自分を振り返り、自分の生き方を見つめ、将来の夢や希望を考える契機にしたいと考えています。

限りない可能性をもつお子さんの良いところを褒めて伸ばし、更に成長する2年生を期待したいと思います。また、現在お子さんのうまくいっていないところも理解した上で、温かくご支援ご指導をさせていただきますようお願いいたします。二者面談では、何でも気軽にご相談ください。

10/27の郡市中学校駅伝競走大会を終えての感想

1組 黒子 蓮花

私は、27日に行われた郡市駅伝競走大会に出場した。夏休み前から練習が始まり、ほぼ毎日朝練習、放課後練習があった。全体での目標は、県大会出場、個人の目標は、区間賞をとることだった。自分がしていたレース展開とは異なり、一周目から遅いペースだった。二周目からもそのまま走ってしまい、ラスト300mでやっとペースを上げたが、競り合っただけで、2位で目標の区間賞には届かなかった。だが、全体の目標である県大会出場を見事獲得することができ、11月7日の県大会に出場する。応援してくれている方々に感謝しながら、関東大会出場、そして、次こそ区間賞を目指してがんばっていきたい。

2組 櫻井 聖也

27日、僕は、いつもより早く目覚めた。今日は、駅伝大会の日。今年、新型コロナの影響で、去年とは違う駅伝大会になった。まず女子がスタートして大会が始まり、1区から5区まで全員のすばらしい走りを見て、僕の闘志に火がついた。1区の石川先輩が熱い走り、2区の僕に心のタスキをつないでくれた。僕も、この心のタスキを1秒でも早く次のランナーにつなぐ気持ちで走ったことを今でも覚えている。僕は、最後まで諦めずに走り抜け自己ベストの走りができた。チーム全員で1秒でも早く走れるようにがんばりたいと思う。

3組 仙波 春樹

僕は、Aチーム5区を走った。練習では、最初は70秒にはついて行けなかった。けれど、先生が走るフォームを変えると良いよと言われたので、変えて走ってみた。そしたら、70秒に少しずつついていけるようになった。他の練習でも先生がフォームを見てくれて指示してくださったおかげで、良い走りができたと思う。本番では、いつもとは違う感じがした。いつもは、東中だけだが、他の中学校もいる中でのレースだった。自分のタイムは、10分36秒で、目標としていた10分25秒には届かなかった。先生に指示されたタイムよりも2秒遅くチームプレーキになると思っていたが、秋山先生が褒めてくれた。結果発表では、女子1位、男子2位だった。駅伝は、自分を本当に変えてくれると思った。

11月の予定

- 2日(月) 短縮日課 体育集会
- 4日(水) 2年朝会 歯科検診 二者面談⑤ 短縮日課 安全点検 生徒下校15:40
- 5日(木) 二者面談⑥ 短縮日課 生き方講話①ダンサー 口座振替日
- 6日(金) 二者面談⑦ 短縮日課 漢字検定15:45~17:10
- 7日(土) 県駅伝競走大会 芳賀地方芸術祭書写書道(~10日)
- 9日(月) 委員会活動⑦
- 10日(火) 読み聞かせボランティア
- 11日(水) 短縮日課 職員会議⑩ 生徒下校15:40
- 12日(木) 生き方講話②美容師③幼稚園教諭保育士
- 13日(金) 腎臓検診二次
- 14日(土) 日本管楽合奏コンテスト全国大会(中学校A部門-吹奏楽部動画で出演9:45~)
- 16日(月) B日課 中教研B部会 生徒下校13:10
- 17日(火) 弁当の日 TVなし・携帯スマホなしの日 いじめアンケート SC来校日
- 18日(水) 全校朝会(校長講話⑤) 短縮日課 いじめサミット6校時 部活動あり
- 19日(木) 生き方講話④看護師 QUアンケート帰りの会
- 20日(金) 学校公開日 思春期子育て講座6校時
- 24日(火) 表彰伝達 部活動中止 生徒下校16:10 管理訪問
- 25日(水) 期末テスト①理・保・英 生徒下校15:55
- 26日(木) 期末テスト②技・国 生徒下校16:10
- 27日(金) 期末テスト③社・数 避難訓練
- 30日(月) 委員会活動⑧



感動的な「クラス合唱」2年生は美しく仕上げました

1組 「足跡」 菊地 玲屈

私は、2-1の指揮者をして、指揮者賞を取ることができた。この「足跡」は、テンポを取るのが難しく、特に伴奏者と合わせるのが難しかった。他にも、音量が変わるところが多く、指揮で表現したり、聴いている人に強弱をつけているのが分かるように仕上げるのが大変だった。それでも、ソプラノ、アルト、テノール、伴奏者が協力し、本番ひがし野祭でよい結果となった。ここまで来られたのは、担任の先生はじめ、クラスみんな、一緒に練習してくれた方々、プレ発表をした2、3組のおかげでもある。

来年もクラスみんなで力を合わせて先生方や生徒が感動する合唱をしたい。

2組 「奏」 鷲尾 陽向

僕は、本番のおよそ2週間前に指揮を任せられ、今までやってきたテノールから新しいことに挑戦をした。プレ発表では、他のクラスの指揮の違いを目のあたりにし、不安と緊張でいっぱいだった。しかし、挫折しそうになるたび、相談に乗ってくれる人や冗談を言って笑わせてくれるクラスみんながいたから、ここまで成長できたのだと思う。本番の「奏」は、今まで歌ったどの「奏」よりも、甘酸っぱく、きれいな音色だった。パートリーダーを中心に一日一日を真剣に取り組めたので、悔いの残らない合唱になったと思う。この団結力と悔しさを忘れずに、駅伝フェスティバルも全員でがんばりたいと思う。

3組 「手紙」 西谷 奏音

僕は、3組の合唱曲「手紙」の指揮者をした。指揮者なりたての頃は、何の知識もなく音楽に詳しい友達や先生方から一から教えていただいた。それでも、ずれたり、表現力が足りなかったりと、難点はいくつもあった。それを改善するためには、家で何度か曲を聴いて、リズムをつかんだり、ユーチューブで「手紙」の指揮を見て、それを参考に表現力をつけていった。初心者の僕が、指揮をやり遂げられるかどうか心配だった。それでも、クラスメイトや先生の応援によって、自信がいった。ひがし野祭当日、賞は取れなかったが、よい経験ができたと思っている。



2年1組 「足跡」

金賞

指揮者賞
菊地 玲屈

伴奏者賞
橋本 彩初



2年2組 「奏」

指揮 鷲尾 陽向

伴奏 直井 愛琉



2年3組 「手紙」

指揮 西谷 奏音

伴奏 小野 夢奈

真岡東中の校内合唱コンクールは、毎年、盛大に行われてきました。今年度は、練習、発表に至るまで特別な配慮をしながら、全校あげての練習に取り組んできました。

本校生の合唱に取り組む姿勢は、全クラスとも大変すばらしいものがあります。そんな中、2年生は、昨年度より更に成長した合唱を3クラスとも披露しました。

1組は、今年度のNコンの曲。この歌詞が、私たちに励ましてくれます。繊細な音のニュアンスを表現しなければならないこの音楽に、クラスが真剣に取り組み、大変意欲的な表現力を見せました。全員の意志が感じられるすばらしい合唱でした。

2組の歌は、とても難しい曲です。このような曲を美しい合唱にして聴かせるのは、本当に大変なことですが、やればやるほど磨きがかかり、男声も女声もよく努力しました。中間部は、歌いにくく難しいですが、部分的な女声2部や男声との絡みも美しく、すばらしい3声の響きを作り上げました。

3組の曲は、ほっとするなじみの曲です。男声女声ユニゾンから歌う響きは、男声の成熟した響きに乗った女声とのブレンドがとても美しいものでした。リズムが細かくなっても全員で作り上げる合唱は安定感のあるすばらしいものでした。



クラス合唱の現段階9月末から～